NEXT ACTION

利根英法記念邦楽コンクール
2021年3月28日（日）

邦楽器とともに
2021年5月6日（木）

箏×歌×コンテンポラリーダンス
2021年6月6日（日）

KOTO-NOBU-LOG.

電子チケット発売開始！

6月6日へ延期した自主プロジェクト「ノブラボ・コンサート・シリーズ」の再版チラシがリリースになりました！あわせて、普段お使いのスマートフォンが当日の入場券になる電子チケット販売も開始しました！！公式オンライン・ストアにて10%OFFでお求めいただけます。

また、今回の公演は公益財団法人パブリックリソース財団の「舞台芸術を未来に繋ぐ基金」より助成を受けて開催いたします。皆さまに安心してお越しいただけるよう感染症対策も行った上で開催いたしますので、皆さまのご来場を心よりお待ち申し上げております！

アウトリーチ・ヘリコプター

3月11日、台風の影響と緊急事態宣言の影響により、二度に渡り延期になっていた東京都青ヶ島での箏のアウトリーチが無事に終了しました。

アウトリーチ（Outreach）活動は、その言葉の持つイメージの通り、外に出て届ける・置いてくるという性格のものです。また、届ける相手先によって「どう変えたいのか」「社会の諸課題はどうなのか」など、目的や目標は異なります。但し、大切なことは、そういった思いを“相手に伝える”ことです。そのために近い距離での鑑賞、体験、会話や瞬発的な反応を交えたコミュニケーションなど伝えるための手法を駆使します。

アウトリーチ先の青ヶ島は、八丈島からヘリコプターで訪ねました。プロペラのモーター音、小刻みに揺れる機体、不安をあおるアラーム音、そして薄い床板を感じさせる浮遊感を味わった空の移動で、「あ、アウトリーチってこういうことだな」と腑に落ちた瞬間でもありました。アウトリーチに対する「劇場を飛び出すもの」という認識は日頃持っていますが、生活日常が異なる相手先へ届けることを強く意識できたのは、今回のアウトリーチでの一番の収穫でした。

2011年3月、自分自身が学んできた箏は、どうやったら社会に働きかけができ、必要とされるのかを考え始めた時期でもありました。悪天候で視界不良、操縦桿を握る手には冷や汗で飛び立ち、気流に揺られてばかりのヘリコプター、、けれど、まだ見ぬ島を探す楽しみが生まれてきた10年です！

電子チケット発売開始！

ノブラボ・コンサート・シリーズ vol.1『箏×歌×コンテンポラリーダンス』

【とき】2021年6月6日（日）13:00開場/13:30開演
【ところ】大和市文化創造拠点 シリウス やまと芸術文化ホール サブホール
【ゲスト】北嶋信也（テノール）
　　小林啓子（コンテンポラリーダンス）
【入場料】一般：￥3,000（全席自由）
　　ヤングシート：￥2,000（高校生以上25歳以下）
　　親子ペア：￥4,000（大人1名と子供1名・未就学児不可）
【助成】公益財団法人パブリックリソース財団「舞台芸術を未来に繋ぐ基金」

電子チケットのお求めは、吉澤延隆公式オンライン・ストアをご利用ください。各券10%OFFでお求めいただけます。